

大阪の四季を

深ぼりする

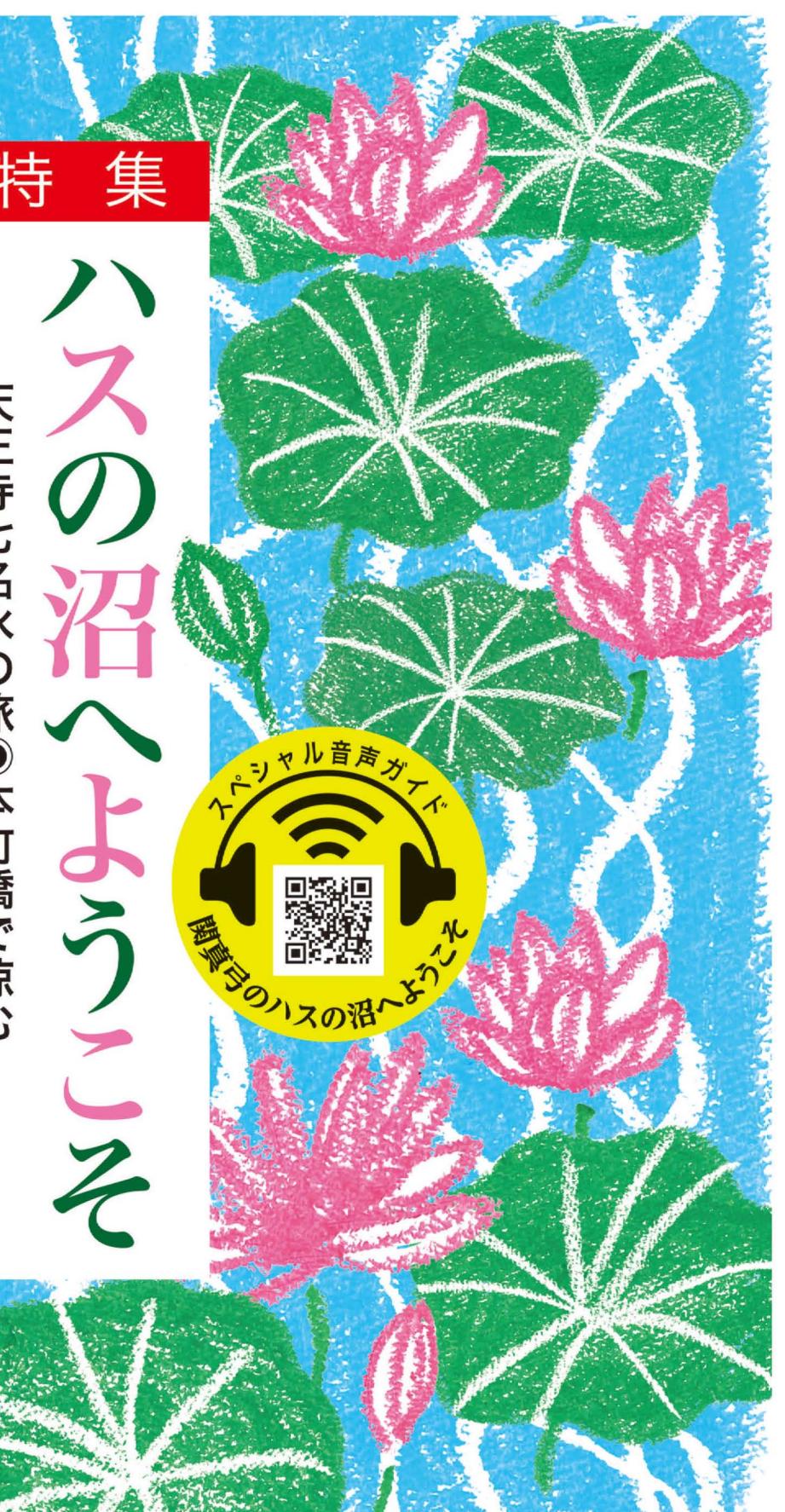
アルキメトロ

Osaka Metro

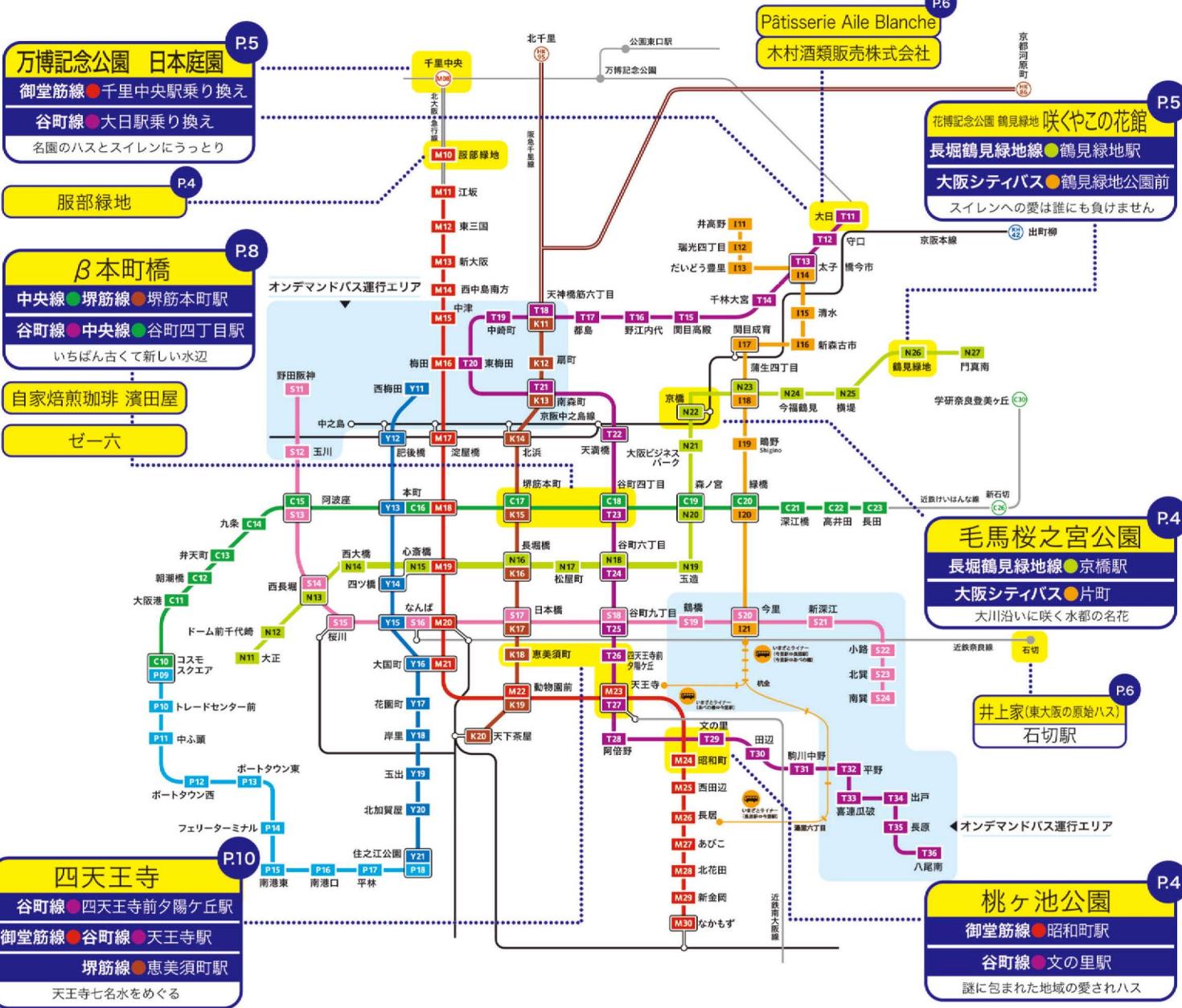
2022
Summer

特集 バスの沼へようこそ

天王寺七名水の旅 ● 本町橋で涼む



Osaka Metro ハスの沼へようこそ。



●大阪の四季を深ぼりする「アルキメトロ」編集部の公式SNS(ツイッター、インスタグラム) @arukimetoro をぜひご覧ください。

乗みたい時に、行きたい場所へ、アプリで呼べる!

リコモモ 呼ぶぞや

オーナードマンドバス

Osaka Metro Group ON DEMAND BUS

よぶ! くる! のる!

2022年4月1日から新たにキタ・福島エリアでオンデマンドバスを運行開始

オンデマンドバスは、2021年3月30日(火)から、社会実験として生野区及び平野区で運行を開始し、これまでに5万人を超えるお客様にご利用いただいております。今回、2022年4月1日(金)からOsaka Metroの主要駅の一つである梅田駅を中心とする大阪都心部でオンデマンドバスの運行を開始し、都心部ならではの移動の特性やお客様のニーズを検証することで、今後の更なるサービスアップを目指します。

オンデマンドバスは、お客様のニーズに応じてAIシステムが最適ルートを自動生成し運行する新しいスタイルの乗合バスです。スマートフォン用アプリまたは電話で、ご乗車される日時や乗降場所をご指定いただくことで配車予約できます。

●アプリダウンロード、また運行エリアや乗降場所などの詳細についてはオンデマンドバス公式ホームページをご確認ください。

*新型コロナウイルス感染症の影響により休業日や営業時間等が変更になる場合がありますので、おでかけ前に必ず最新情報を各施設・各店舗までご確認ください。
※掲載内容は2022年5月現在のものです。※価格はすべて税込です。



5世紀頃には東大阪で自生していた大阪最古の原始ハス（写真提供／咲くやこの花館）

ハスの沼へようこそ

実は大阪とも縁が深い
夏の水辺を彩るハスの花

取材・文／関真弓

夏の大坂はとにかく暑い。むせ返るような暑さの中、大阪でどんな花を鑑賞することができるのだろうか。そんなことから思いあたつたのが、梅雨から盛夏に水辺を彩るハスの花だった。

「ハスは泥より出でて泥に染まらず」との言葉があるように、泥の中に根を張り、汚れることなく美しい花を咲かせる姿に、

仏教の教えを見ることができると、いにしえより人びとを魅了してきた。

実は「大阪とも昔から縁が深い花だ。『古事記』にも“大阪のハス”が詠まれ、5世

紀頃には生駒山麓の湿地帯に群生していた

という。そのハスの“子孫”が咲くやこの花館（P.5）や万博記念公園日本庭園（同）にも株分けされている。そして今も東大阪市日下町（P.6）で大切に守り育てられ、桃ヶ池公園、服部緑地、毛馬桜之宮公園（いずれもP.4）では自生のハスを観て回ることができる。

ハスの花は桜よりも命が短くて儚い。つぼみが水中から立ち上がり、次第にふくらと丸みを帯び、そして早朝、開花する。

その姿はまさしく「此の世の夢」。ながら、

人の営みのようではないだろうか。この夏は少し早起きして、ハスの花を愛でに出かけてみよう。どんな状況でも凛とした花を咲かせる姿は、コロナ禍の私たちにパワーを与えてくれるはず。地下鉄で知られるハスの沼へいざ。



案内人 関 真弓
(せき・まゆみ)

ライター、編集者、テレビ・ラジオの構成作家として活動後、イタリアへ語学留学。2022年3月まで、文化放送「斎藤一美ニュースワイド SAKIDORI！」などの構成を担当。グルメや美術、国内外の政治経済まで全方位に興味あり。



ハスが彩る桃ヶ池公園で
地域に残る伝説や歴史を
「聞きながら」
楽しんでみませんか？

表紙に掲載されているQRコードをスマートフォンで読み取ると、今号の特集を取材・執筆した、案内人の関真弓さんによるハスの沼へようこそその音声ガイドツアーが始まります。おうちでもぜひお聴きください。

● 表紙のQRコードを読み取る▶音声ページへ
再生ボタンを選択▶音声ガイド START

水辺で逢いましょう。

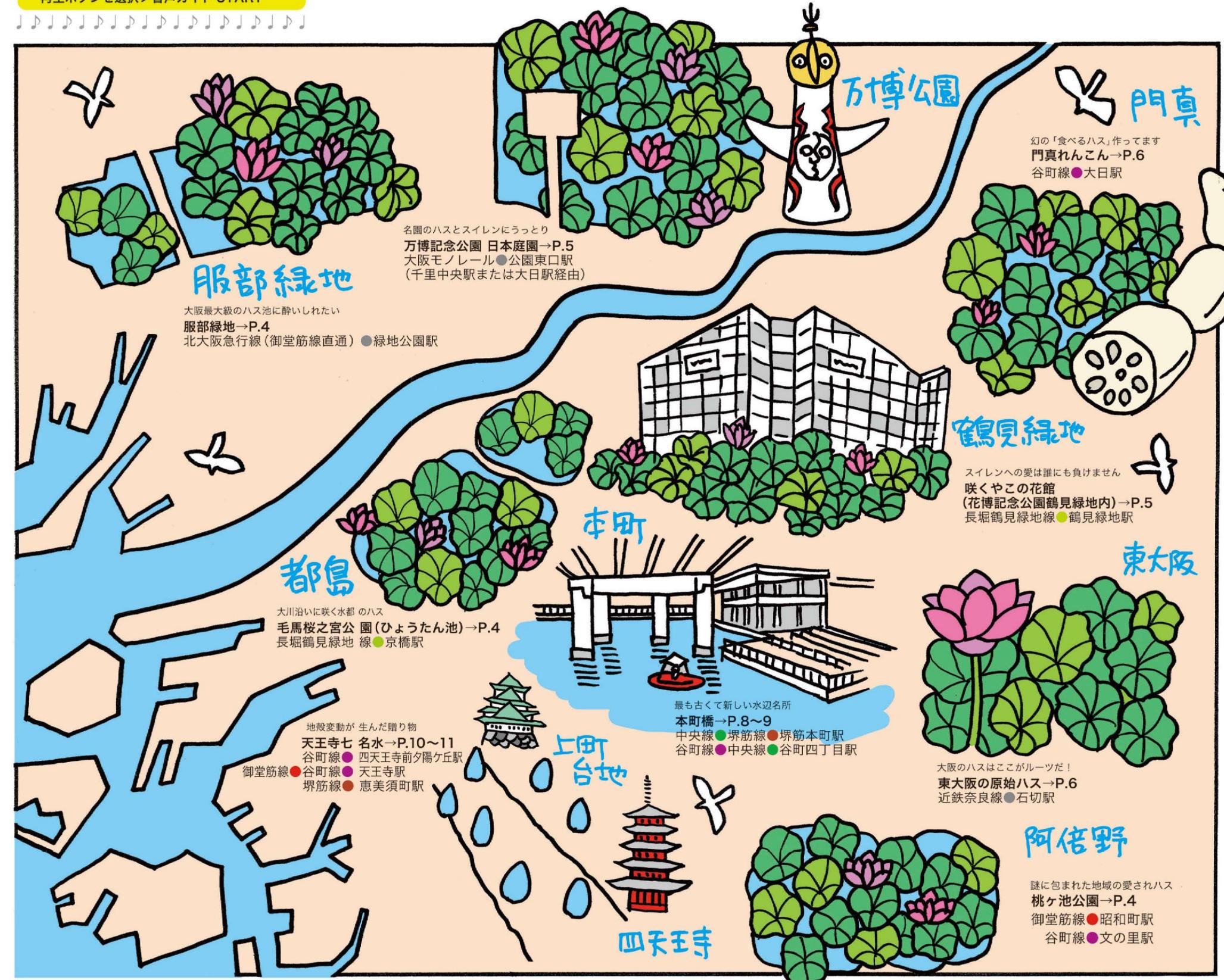
本格的な夏はもう目の前！「梅雨が続いているうっとうしいなあ～」と思うよりも

「暑いの、どこいかしてほしい」それが大阪に住む私たちの実感です。

そんなとき、広々とした池に咲き誇るピンク色のハスに癒やされるとか、

上町台地で湧き水に会うとか、大阪市内現役最古の橋のたもとで和むとか……

ちょっとひねった、でも大阪にしかない「涼み」をお贈りします。



桃ヶ池公園

[阿倍野区]

いつの間にか咲いていた
謎に包まれた地域の愛されバス。



バスとスイレンの見分け方	
バス【蓮】	スイレン【睡蓮】
植物分類※ 抽水植物（葉や茎が水の中に突き出ている）	浮葉植物（葉が水面に浮いている）
花の位置※ 茎があり水面より高い場所に咲く	水面に浮かぶように咲く
葉の形 切れ込みがない	切れ込みがある
地中の状態 地下茎（レンコン）	塊根 or 根茎
花びら 散る	散らない
花が咲いた後 水上に花托を作る	閉じて水中に沈む

※一部、例外あり

珍しい品種も多数展示!
実は似て非なる植物。バスとスイレン。
P7でバスの不思議を解説してくれた館
スイレンへの愛は誰にも負けません。

鶴見緑地周辺は1960年代までは湿地帯で、水面にスイレンの花が浮かんでいただろう。その花の形をイメージして建てられたのが、「咲くやこの花館」の建物だ。

総ガラス張りの建物正面に広がる池では6月中旬～7月下旬頃に、約200品種のバスとスイレンが見頃を迎える。もともとの地バスや東大阪から株分けされた「原始バス」、アメリカ産で黄色い花を咲かせる「ヴァージニア蓮」、「マイラ」など鮮やかな色彩のスイレン約30品種の姿も。館外展示のため、開館前の早朝から鑑賞できる。

花博記念公園 鶴見緑地 咲くやこの花館

[鶴見区]



万博記念公園 日本庭園

大阪モノレール ● 公園東口駅

北大阪急行線（御堂筋線直通）千里中央駅または谷町線大日駅由大阪モノレール公園東口駅から徒歩約15分
○吹田市千里万博公園
☎0120-1970-89
時間：9:30～17:00（最終入園16:30）
休園：水曜日（祝日の場合は翌日）
料金：（自然文化園・日本庭園共通）大人260円、小中学生80円



名園のバスとスイレンにうつとり。
公園当初は東大阪市善根寺から株分けされた「原始バス」が植えられていた。かつて世界各国から訪れた人びとが、古代から受け継がれた大阪ルーツのバスをどのように

思いで眺めていたのだろう。想像するだけでも、実に感慨深い。

万博記念公園 日本庭園

[吹田市]



まさに極楽浄土のような名園に咲く花



優美で風格漂う桃色のバス。

よく描かれている



ご存じですか？ 象鼻杯

象鼻杯とは、中国古代のバスの葉を用いた初夏の優雅なおもてなし作法。バスの葉の中心に小さな穴を開けて葉の上に酒を注ぎ、丸い珠となつた酒を茎の先から飲む様子が、象の姿に似ているところから象鼻杯と呼ばれるようになつた。夏の暑さをしのぐ暑気払いの一工夫として親しまれてきた。コロナ禍以前は、万博記念公園でも早咲きのバスが満開を迎える毎年6月末～7月中旬に開催され、早朝より多くの人が訪れていた。（今年の開催は未定）



白い八重咲きのバス

清らかでいて、芳醇を感じる

(写真提供／すべて万博記念公園マネジメント・パートナーズ)

毛馬桜之宮公園

長堀鶴見緑地線 ● 京橋駅
大阪シティバス ● 片町



悠久と流れの大川を見ながら鑑賞できる
(撮影／柿本大治)

長堀鶴見緑地線京橋駅2号出口から徒歩約5分
大阪シティバス▶10・21・31・46号系統片町停留所から徒歩約3分
○大阪市都島区網島町10



早朝、少しずつ咲く様子が見られる
(撮影／柿本大治)

服部緑地

北大阪急行線 ● 緑地公園駅
(御堂筋線直通)



広大な公園の敷地は甲子園球場約33個分。訪れる際は熱中症対策をお忘れなく



見渡す限りのバスの花は24時間鑑賞可能



桃ヶ池のバスは出自に咲が多い

桃ヶ池公園が誕生したのは昭和8年（1933）だが、「ももがいけ」と呼ばれるこの地域の歴史は古い。聖徳太子が大蛇を退治したとの伝説が残り、周辺の遺物や地層調査から縄文時代も人びとが暮らしていたことが分かっている。かつては農業用水として重用され、上町台地水系に繋がる清水が今も池のどこから湧き出ているといつ。現在は四季折々の自然豊かな憩いの場として、とりわけバスが池面を覆い尽くす時期には多くの人が観覧に訪れる。

ここではバスの群生が見られるようになつたのは、30年くらい前からかな。誰が植えたか分からんねん」と首をかしげるのには、公園の愛護会会長を務める宮田芳伸さんは、「いつの間にか咲いていた」と出自は謎

が分かっている。かつては農業用水として重用され、上町台地水系に繋がる清水が今も池のどこから湧き出しているといつ。現在は四季折々の自然豊かな憩いの場として、とりわけバスが池面を覆い尽くす時期には多くの人が観覧に訪れる。

が分かっている。かつては農業用水として重用され、上町台地水系に繋がる清水が今も池のどこから湧き出しているといつ。

花が美しく咲くよう清掃を行って、みんなで環境を守り続けている。

会ではバスの花が美しい咲くよう清掃を行って、みんなで環境を守り続けている。

行い、みんなで環境を守り続けている。

阿倍野区のことはお任せの宮田芳伸さん



レンコン掘り選手権で伝統農法に挑戦。

桃ヶ池公園愛護会では、桃ヶ池環境改善プロジェクトの一環としてレンコン掘り選手権を開催したこと。うわさを聞きつけ手元の若者らが、素潜りで収穫する伝統農法「レンコンの沈み掘り」に挑戦、テレビ取材も受けた。掘り出されたレンコン※は小ぶりで細かつたが、地元の女性部が调理したところ、「シャキシャキで美味しかった!」と宮田さん。うらやましい限りだ。

※桃ヶ池のバスは食用として育てられているものではありません。個人での収穫は禁止されています

※桃ヶ池のバスは食用として育てられているものではありません。個人での収穫は禁止されています

行い、みんなで環境を守り続けている。

東大阪の原始ハス

絶滅の危機を乗り越えた大阪最古のハス。

東大阪市の石切劔箭神社から北へ向か

うと、日下江という地域がある。「この辺りはかつて河内湾の海岸で、近くには繩文時代の貝塚もあるんです」と話すのは、江戸時代に庄屋を務めた井上家の第24代当主・井上家昌さん。その後、海は湖に姿を変え、日下江一帯は河内湖入江の湿地帯となつた。

『古事記』の中には5世紀頃に引田部赤猪子が雄略天皇に向けて詠んだ歌がある。日下江の入江の蓮花蓮身の盛り人美しきるかも。日下の入江に咲く美しい蓮のようすに盛りにある人が羨ましくてならないという歌だが、当時からハスはこの一帯に自生、近代まで用水路などに群生していったという。昭和11年(1936)には、バス研究の大賀一郎博士が善根寺七軒屋を訪れ鑑定、「原始ハス」と命名した。



原始ハスの花は小ぶりで、柔らかな桃色が特徴

生駒山を背に広がる姿はかつての原風景を想わせる

[東大阪市]



地元の歴史にも詳しい井上家昌さん

以来、地域の人たちが保存に努めるものとの昭和20年以降は絶滅寸前の危機に。後に天然記念物として府の指定文化財となるハスが井上家の水田にも株分けされ、昭和42年(1967)に美しい花を咲かせた。「古くからこの地域で咲いていた大阪のハスを、うちがお預かりさせていただいているようなもの。地域の宝として大切に育て後世に伝えたい」と井上さんは語ってくれた。

門真は中河内地方と同様に低湿地帯だった。もともと地蓮といわれるレンコンが生し、江戸時代には北河内の特産として奈良の春日大社に奉納されていた。ただ当時のものは細長く、売り物になるようなものではなかつたという。大正時代に品種改良され、収穫量が増えるも、戦後の高度経済成長期に農家が激減。現在は数十軒ほど農家が土壤に専用のくわを入れ、傷が付かないよう一本ずつ丁寧に掘り出す伝統農法を続けている。手間も掛かり市場にほとんど出回らない、幻のレンコンだ。

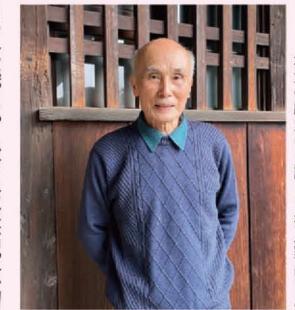
門真れんこんは切ると糸を引く、もつちりとした食感が特徴。収穫は10月~3月と数ヶ月先だが、地元のお店では門真れんこんを使ったスイーツやお酒が季節を問わず楽しめる。これから時期に訪れるとき、偶然、住宅地の中に点在するハス畠でぶわっと咲く花々に出会えることもある。

ひがしおおさかのげんしはす(いのうえけ) 東大阪の原始ハス(井上家)

近鉄奈良線・石切駅

近鉄奈良線石切駅から徒歩約15分
◎東大阪市日下町7-6-46(井上家
東脇の路地を50m進む)

*原始ハスの池は井上家が所有・管
理しています。ルールを守ってハス
を鑑賞しましょう



門真れんこん

[門真市]

“食べるハス”もお忘れなく
幻のレンコン、作ってます。

門真は中河内地方と同様に低湿地帯だつた。もともと地蓮といわれるレンコンが生し、江戸時代には北河内の特産として奈良の春日大社に奉納されていた。ただ当

時のものは細長く、売り物になるようなものではなかつたという。大正時代に品種改良され、収穫量が増えるも、戦後の高度経済成長期に農家が激減。現在は数十軒ほど農家が土壤に専用のくわを入れ、傷が付かないよう一本ずつ丁寧に掘り出す伝統農法を続けている。手間も掛かり市場にほとんど出回らない、幻のレンコンだ。

門真れんこんは切ると糸を引く、もつちりとした食感が特徴。収穫は10月~3月と数ヶ月先だが、地元のお店では門真れんこんを使ったスイーツやお酒が季節を問わず楽しめる。これから時期に訪れるとき、偶然、住宅地の中に点在するハス畠でぶわっと咲く花々に出会えることがある。

れんこんスイーツはお任せ Patisserie AileBlanche

パティスリー エールブランシュ
ピアティスターであるオーナーパティシエの羽田一雄さんが、門真れんこん100%のパウダーを使った門真れんこんパイ一枚237円は、発酵バターが香るサクサクの食感。門真れんこん焼酎「露蓮(ろはす)」を使用した大人のビターチョコケーキ・ロハス410円も人気。店内ではクラフトビールとのマリアージュも楽しめる。

谷町線大日駅1号、2号出口から徒歩約16分
◎門真市石原町1-1 ☎06-6902-2244
営業時間:10:30~21:30 定休日:不定休



この春、加工用に収穫された中でも立派な一本(写真提供/木村酒類販売株式会社)

門真れんこんを知ってもらいたい、れんこん烟を残したいという思いから生まれたのが、門真れんこん焼酎「蓮の宴(はちすのあかり)」。家電の城下町をイメージした裸電球型のユニークなボトルにも注目だ。キレのいい口当たりとスッキリとした味わいで、爽やかに酔わせてくれる。
360ml電球型瓶2,750円
※数量に限りあり

門真れんこんを知ってもらいたい、れんこん烟を残したいという思いから生まれたのが、門真れんこん焼酎「蓮の宴(はちすのあかり)」。家電の城下町をイメージした裸電球型のユニークなボトルにも注目だ。キレのいい口当たりとスッキリとした味わいで、爽やかに酔わせてくれる。
360ml電球型瓶2,750円
※数量に限りあり

門真第2土曜に開催される「門真市農業まつり」(△北河内門真中央支店)などで購入できる。各生産者が烟の前などで直売も行っている

門真市宮野町19-19 ☎072-881-0618
営業時間:10:00~19:00
定休日:月、第2・4火曜

神秘的なハスの不思議

夢いからこそ美しい

花の一生涯は、たつた4日

花が咲く時に「ポン」と音がする?

?

水をはじく葉っぱの秘密

ハスとは何か?

(作家・植物育種家・農学博士)
藤田雅矢

ハスの花が咲くのは6月中旬~8月。その命は短く、咲き始めてから、たつた4日で散ってしまう夢い花です。

1日目、午前4時頃から咲き始め、朝8時頃には閉じてしまします。2日目は深夜2時頃から少しづつ開き、昼には閉じていく。3日目、早朝に咲き始めた花は朝8時頃には完全に開いて昼には少し深く閉じていくも、もう完全に閉じることはありません。そして4日目、昼頃には花びらがすべて散ってしまいます。強

い風が吹けば4日目を待たずに散ってしまうことも。より多くの満開の姿に出会うなら、開花1日目の花が咲く朝7時頃がベスト。もちろん午前中の鑑賞がお勧めです。

ハスは花に注目が集まりがちですが、花が聞こえたのです。どうやらこの時の犯人は魚のようでした。昭和10年(1935)に大賀一郎博士や牧野富太郎博士を集め、城山豊さん

は、この花が咲く水辺から、確かに何らかの音が聞こえたのです。どうやらこの時の犯人

マイクを花に向けて2度実験しました。しかし、ハス開花音はしませんでした。しかし、ハスの花が咲く水辺から、確かに何らかの音が聞こえたのです。どうやらこの時の犯人

は、魚のようでした。昭和10年(1935)に大賀一郎博士や牧野富太郎博士を集め、門真れんこんを知つた際に、音はしないことが確認されています。

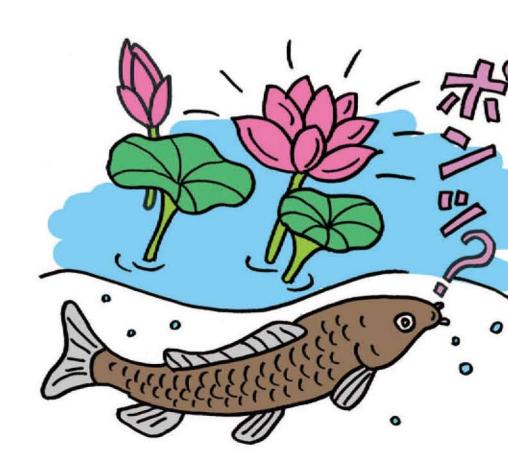
ハスは花に注目が集まりがちですが、花が聞こえたのです。どうやらこの時の犯人

は、魚のようでした。昭和10年(1935)に大賀一郎博士や牧野富太郎博士を集め、門真れんこんを知つた際に、音はしないことが確認されています。



東大阪市の石切劔箭神社から北へ向かうと、日下江という地域がある。「この辺りはかつて河内湾の海岸で、近くには繩文時代の貝塚もあるんです」と話すのは、江戸時代に庄屋を務めた井上家の第24代当主・井上家昌さん。その後、海は湖に姿を変え、日下江一帯は河内湖入江の湿地帯となつた。

お勧めです。



イラスト/神谷利男



ハスの種子が発芽したところ

ハスの種子は、極楽浄土の象徴であるかと思えば、身近な食べ物でもあるのだ。それすべてを包み込んで、ハスは人とともにある。

ハスは花に注目が集まりがちですが、花が聞こえたのです。どうやらこの時の犯人

は、魚のようでした。昭和10年(1935)に大賀一郎博士や牧野富太郎博士を集め、門真れんこんを知つた際に、音はしないことが確認されています。

ハスは花に注目が集まりがちですが、花が聞こえたのです。どうやらこの時の犯人

は、魚のようでした。昭和10年(1935)に大賀一郎博士や牧野富太郎博士を集め、門真れんこんを知つた際に、音はしないことが確認されています。

ハスは花に注目が集まりがちですが、花が聞こえたのです。どうやらこの時の犯人

は、魚のようでした。昭和10年(1935)に大賀一郎博士や牧野富太郎博士を集め、門真れんこんを知つた際に、音はしないことが確認されています。

「本町橋」はきっと新しい水辺

取材・文／中島淳
イラスト／神谷利男



「おおう」。3連の鋼アーチとルネサンス風のデザインを誇る花崗岩の橋脚。本町橋の西詰にある「濱田屋」は大阪に数多くあるが、名だたる橋梁の美しいディテールがこれほどまでに味わえる店も、ちょっと見当たらないのでは。



水辺の新名所は「空き地」の楽しさ。

本町橋が誕生したのは、秀吉が大坂城の西惣構堀として東横堀川を開削した天正13年（1585）のこと。江戸時代には、12しかない公儀橋の一つだった。橋の東側に広がるシティプラザ大阪や大阪商工会议所、マイドーム大阪のある一帯は、江戸期には「西町奉行所」が、明治以降は「府立大阪博物場」などの主要施設が常に置かれ、橋はそれらと船場を結ぶ大阪都心のメインルートだった。

現在の本町橋は大正2年（1913）、本町通に市電を通すために架け替えられたもの。東岸北側の「本町橋船着場」には、木材とガラスで造られた洒落た2階建て「B（ベータ）本町橋」が昨年夏に登場した。よくある「商業施設」とはちょっと違う、新しい水辺の拠点で実験場である。



β本町橋は、大阪初の運河として歴史の深い東横堀川を「訪れた人が主体的に参ができる空き地」として楽しんでもらえるようにと開かれた場所で、集客や売上のためにガツガツしていない、のんびりした感じが居心地よしで人びとを引きつける。ここのお弁当目当てに立ち寄る勤め人の女性、産地直売野菜や小さな本屋さん目当てに訪れる親子連れなどは常連さん。2階は地域のミーティングやヨガ、ウクレレ教室などに使われている。

また「船着場」らしく、多彩な水上ビーグルを借りて使える。ボートを川に浮かべて船上ランチも楽しめるし、早朝限定でSUPに乗って「水上さんぽ」もできる。「阪神高速の下を流れる薄暗い川」という

イメージは、もはや過去のものになりつつあるのかもしれない。空は高速道路で塞がれているが、午後には一転、それが「日傘」に早変わり。船着場は日陰の「涼み場」となるのがおもしろい。

船場の「結界」は川であることを知る。

本町橋といえばもう一つ、だれもが知る名店があった。西詰の「ゼー六」でアイスモナカを買って帰った人も多いと思うが、店内でも食べられるのでぜひ一度。表通りのにぎわいを離れ、静かな空間で昔



β本町橋では近くの飲食店が日替わりランチを提供。テラスでゆっくり食べられる。金曜日の「雨食堂」のビビンバはお薦め。850円

懐の広い水辺ステーション β本町橋

運営する（一社）水辺ラボの代表理事・杉本容子さんは各地の水辺で実験的なイベントを長年立ち上げてきた人。その人柄と行動力、コンセプトに共感するメンバーが各自の「得意技」を活かしてコンテンツを増やしている。ホームページには橋の掃除なども含めて市民が主体的に参加できるプログラムが多数、建物を覗いてみるだけでも、あたらしい発見がきっとある。



左から理事の廣井真由美さん、杉本さん、新規開拓を担う依藤智子さん、広報の福智菜美さんと強力なカルテット

◎大阪市中央区本町橋 4-8
06-7504-1846 10:00 ~ 18:00
定休日：無休

絶景以上に味と接客が売り 自家焙煎珈琲 濱田屋

店主の濱田叔子さんがお店をはじめた昭和61年（1986）から基本的なことは変わらない。コーヒーと料理はひたすら美味しい、を追求し、「この店で過さしてよかった」と感じてもらえるようにという姿勢を堅持。地元の年配客から、セルフのチェーン系カフェしか知らない21世紀生まれの若者までもがやって来る。名物のショーケリーム（200円～）やクッキーも別腹でどうぞ。



軽くトースしたじっくりめのパンに、自家製ソースを付いたカツをトマトと玉ねぎで挟む。創業以来36年続く名品カツサンド。ボットのコーヒー付きで1,180円

◎大阪市中央区本町1-1-3本町橋西ビル1F
06-6262-0688 8:00 ~ 17:00（土曜11:00 ~）
定休日：日・祝休、土曜不定休

本町通の百年オアシス ゼー六

現店主・廣瀬光徳さんの祖父・徳一さんが商人には「無用の贋物」である祿(給与)・闇(家柄)・引(コネ)・学・太刀・身分の6つを排するという心意気で名付け、109年前に創業。昭和初期に「アイスクリン」を製造するようになり、押しま押されもせぬ船場の超ロングセラーになった。アイスモナカお持ち帰り110円もすごいが、店内で食べられるホットコーヒーとのセット390円には驚嘆するしかない。



「アイスクリム」と「自家焙煎の珈琲」の店という謎の文句につい、誘われてしまう

◎大阪市中央区本町 1-3-22 06-6261-2606
9:00 ~ 17:00（第1・3・土曜～14:00）
定休日：日・祝 第2・4・5・土曜休



**大阪・まち・再発見
ぶらりウォーク 2022年度**

Osaka Metroでは、2022年度「大阪・まち・再発見ぶらりウォーク」を実施いたします。駅から駅を地下鉄ではなく、地上をぶらりと歩くこの企画、2022年度も実施していくますが、新型コロナが未だ収まらない状況ですので、短期間の日程・コース発表を行なながら、開催していく予定です。ご理解のほどよろしくお願い申し上げます。

予定コース

- 6月12日 第2回 平野郷から久宝寺寺内町・安中新田所跡を楽しもう
- 7月中旬 第3回 ぶらりウォーク【詳細未定】

詳細は、ぶらりウォーク公式twitter @burariwalkをご確認ください



*SUP=Stand Up Paddleboard の略称



梅田駅 新店オープンのお知らせ

4/11月 OPEN!
週替わりポップアップ型販売店舗

Metro Opus
メトロオーパス 梅田店

御堂筋線「梅田駅」北改札出ですぐ

営業時間
11:00 ~ 21:00
TEL 06-6592-3400

2号店も
オープン予定！

御堂筋線なんば駅2022年夏オープン予定！



西詰にある涼い親柱



南側から望む昭和初期の本町橋。川幅はこんなに広かった（大阪市建設局所蔵）

坂を上つては下り、また上り……

「天王寺七名水」をめぐる。

強い日差しの下で上町台地の坂を上るのは「苦行」でしかないが、そこに「名水」の文字が入り、「ゴールに『ええ酒』が待っているとなれば夏の街歩きも悪くないな」と手のひらを返すのがアルキメトロだ。

「名水」は過去形、現在進行系と両方だが、なぜ「台地」に水が出たのか？

大阪には江戸時代から「天王寺七名水」という言葉が残っている。これらの多くは上町台地の西側の「崖」に沿って点在している。何を「七名水」とするかは諸説あるものの、それらは現在どうなっているのだろうか？

「過日の名水」を想いつつ……

「天王寺七坂」の一つ、天神坂の始まりに菅原道真ゆかりの安井（安居）神社がある。眞田幸村最期の地と知られるこの神社の社務所横階段下には「かんしげめ水（安井清水）」と書かれた石碑があり、井桁が残る。道真がこの地で風待ちをしていたときに癪氣を催したので、井戸を掘り水で癪したことから名付けられたとも。以来、子どもにこの水を飲ませると「かん」が静まると評判に。

安井神社から北へ向かうと、民家の庭に「増井清水」との石碑がある。ここにはかつて二段の水溜場があり、この地で風待ちをしていたときに癪氣を催したので、井戸を掘り水で癪したことから名付けられたとも。以来、子どもにこの水を飲ませると「かん」が静まると評判に。さらに北へ行くと、徳川吉宗の弟、紹空寺山惠隆上人によって創建された柳谷觀音大阪別院の泰聖寺がある。創建当時から「金龍水」「銀龍水」と呼ばれる清水が湧いていた。檀家がこの水で目を洗ったところ、眼病が治つたことから評判になつた。現在、「銀龍水」は本堂の下に眠つているが、「金龍水」は現住職、純空壯宏さんが復活させた。その貴重な湧き水は、緊急災害時用水としての下に「有栖清水」があった。今は碑もない。

泰聖寺から清水坂を上ると北側に星光学院が建っている。江戸時代にはその近辺に、大阪湾の白帆と淡路島が見えるという風景と良い水を求めて料亭が集まつていた。その一つ、芭蕉が訪れたと伝えられる料亭「浮瀬（亭）」の下に「有栖清水」があった。今は碑もない。

水流とその音の心地よさよ！

大阪市内唯一の「天然滝」と謳われるのが「玉出の滝」。一心寺下の「玉出の水」を七名水の一つとする説が多いが、これを数える説もある。三方を崖に囲まれたところが不動明王が祀られ、見上げると三条の滝が石橋から流れ落ちている。その水は四天王寺の金堂地下にある青龍池から来ているという。なるほど。ならば……と坂を上り、谷町筋を横切つて四天王寺へ。

【天王寺七名水(すべて天王寺区)】

- ①安井清水（安井神社）
- ②逢坂 1-3-24
☎06-6771-4932
- ③増井清水（大阪市顕彰史跡）
④伶人町 5-35（民家の庭なのでご迷惑のないよう）
- ⑤金龍水（泰聖寺）
⑥下寺町 2-4-10
⑦龟井清水
- ⑧有栖清水
⑨下寺町 2-4-15付近（石碑などはありません）
- ⑩玉出の滝（清水寺）
⑪伶人町 5-8
☎06-6779-9559
(天王寺区の「七名水」には掲載されていません)
- ⑫逢坂清水（四天王寺中之門入って右手）
⑬四天王寺 1-11-18
⑭金龍水（四天王寺亀井堂）
⑮四天王寺 1-11-18
☎06-6771-0066 (6)(7)とも四天王寺)

1日乗車券「Osaka Metro 1day pass」は、Osaka Metro 全線と大阪シティバスのほとんどの路線が、1日にわたって乗り放題になる便利な乗車券です。また、大阪市内の観光スポットで特典を受けることができるお得なチケットです。プレゼントをゲットして、ぜひアルキメトロをお出かけください。

今回のアルキメトロはいかがだったでしょうか？
読者アンケートに答えると抽選で、1日乗車券「Osaka Metro 1day pass」を20名様にプレゼント。



1日乗車券「Osaka Metro 1day pass」は、Osaka Metro 全線と大阪シティバスのほとんどの路線が、1日にわたって乗り放題になる便利な乗車券です。また、大阪市内の観光スポットで特典を受けることができるお得なチケットです。プレゼントをゲットして、ぜひアルキメトロをお出かけください。

締切/2022年7月31日(日)



●アンケートフォームはこちら→

表紙のこは...

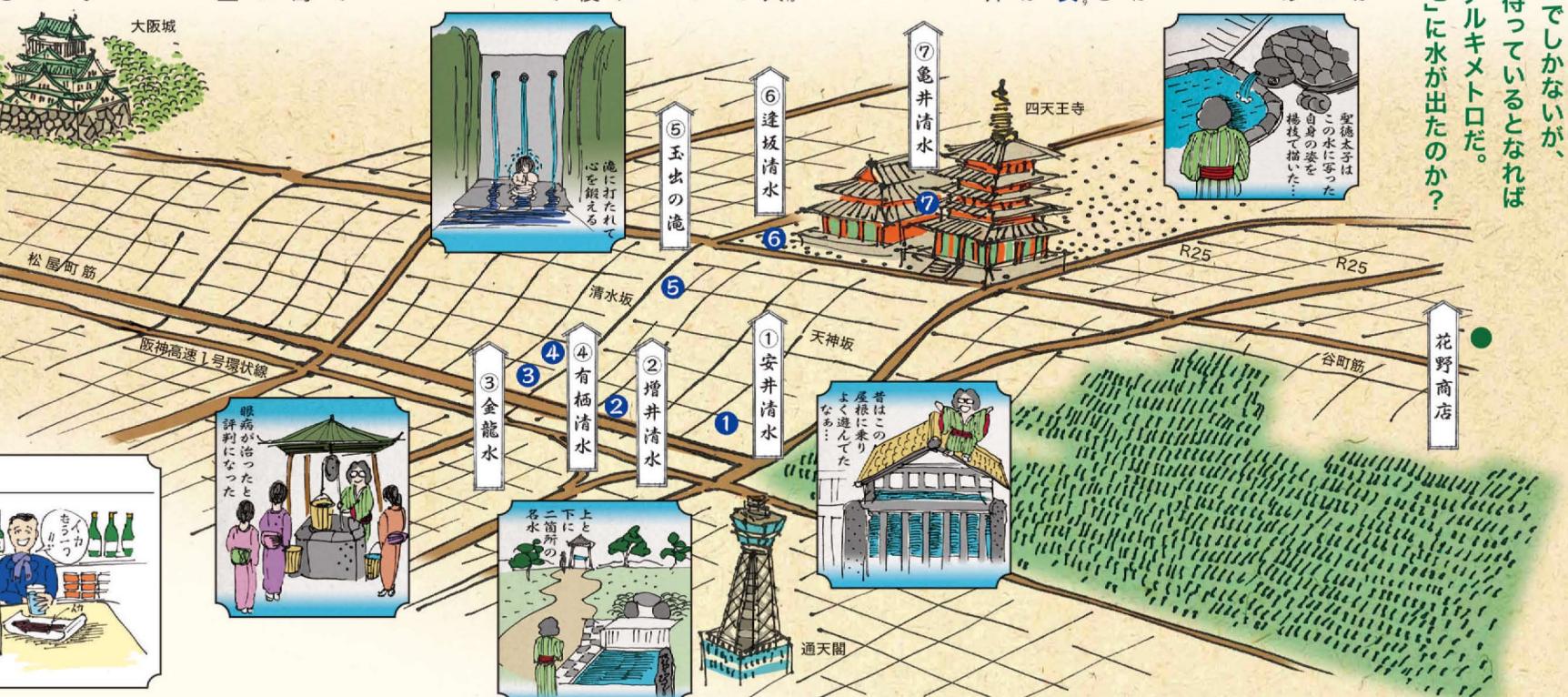
「蓮と睡蓮の違いすら意識してなかった…」



「蓮」と聞くと仏像の座の意匠だったり、仏画のモチーフだったりと、宗教イメージが強い。表紙は、多くのメトロのお客様に手にとってもらえるよう可愛くPOPなものにしようと思いました。あの水面に浮いた葉からニヨキッと出たつぼみを描いて……。あれっ？ その葉は「睡蓮」？ ともに「蓮」という字が入って見た目もよく似てるし、で、レンコンってどっちからできるの？ 「蓮」から！ 毎回、目からウロコのアルキメトロですね。(神谷)

アルキメトロ 2022年夏号
表紙・イラスト・デザイン／神谷利男
編集／株式会社140B
発行／大阪市高速電気軌道株式会社
2022年6月10日発行

四天王寺中之門を入ると地蔵門があり、その先に「逢坂」の井桁が残る。一心寺前の逢坂の途中にあつたものが、明治末の市電工事のために移された。享和2年（1802）の淀川大洪水で川の水が飲めなくなつた際、水を求める人々が桶を担いで行列していたという記録がある。『櫻並八箇洪水記』に記されている。



●アンケートフォームはこちら→

イフオーンの原理で生駒より低い上町台地に水が噴き出します。ただし、その流れは極めてゆっくりです。ですから今湧きだしている水は、何万年も前の水が混じつている可能性があります。天王寺七名水にはダイナミックな地図の営みが関係している。

名水めぐりの帰り、天王寺駅近くの「花野商店」を訪れた。昭和の空気がそのまま残る立ち呑みの店だ。ここで四天王寺の水ゆかりの酒を飲めるという。4代目店主の花野和彦さんはコップにその酒、「四天王寺天水」を注ぎながら話してくれた。

「天水」は天王寺区の酒販店の有志「原点の会」が平成3年（1991）に企画しました。四天王寺の極楽浄土の庭の一角から採つた水を、米とぎや割水に使つてあります。1本売れるごとに売上金の一部を義援金とすることに四天王寺さんが賛同してください。水を分けてくれることになったのです

旨口タイプで濃いめの肴に合う。ワタの入ったイカの干物は、みんなクセになつてしまつた。

天王寺七名水は今、飲めなくとも「天水」を飲みながら、災害を後世に伝える「櫻並八箇洪水記」に記されている。

亀井堂の中には掘り込まれた地下に亀の甲羅型にくり抜かれた石の亀の口から水が落ちている。その水源は金堂地下の青龍池といわれ、「摂津名所図会」には「白き石の間より玉のごとく清泉湧き出づる白石玉出の水と名付く」と記される。これが「亀井清水」だ。回向を流ませた絆木をこの水に流せば、先祖が浮かばれるとされている。西行はこう詠んだ。

浅からぬちぎりの程ぞくまれぬ
亀井の水に影うつしつ

それについても川も流れていない標高20mにもなる台地になぜ、「名水」が湧くのか。その理由を、環境史が専門の立命館大学特任教授、高橋学さんに聞いた。

「上町台地は断層が隆起して生まれた高台です。生駒山地に降つた水が地下に染み込み、河内平野を横切り、サッ

してんのうじ
四天王寺 ほか(天王寺七名水)

谷町線●四天王寺前夕陽ヶ丘駅
御堂筋線●谷町線●天王寺駅
堺筋線●恵美須町駅
大阪シティバス●天王寺西門前

谷町線四天王寺前夕陽ヶ丘駅4番出口から徒歩約5分
御堂筋線・谷町線天王寺駅17番出口から徒歩約15分
堺筋線恵美須町駅2番出口から徒歩約15分
大阪シティバス●12:22-30
・62号系統四天王寺西門前停
留所から徒歩約2分
●大阪市天王寺区四天王寺
四天王寺の拝観時間:24時間
(お堂・中心伽藍・庭園は8:30~16:30毎月21日・会中8:00~17:00)
拝観料:中心伽藍300円・極楽浄土の庭300円・宝物館500円